



令和4年第3回定例会は、9月1日から9月28日の28日間開催されました。市長から令和3年度各会計決算をはじめ、条例改正、令和4年度補正予算など37議案が上程され、慎重審議の結果、採決のあった議案全てを可決しました。

一般質問には各会派の代表者6名が登壇し、市政を質しました。





天川 洋
代表監査委員

監査委員 意見書の要旨

一般会計歳入決算額は、252億165万3643円で令和2年度より11・9%の減額となったが、主な要因は、特別定額給付金給付事業費国庫補助金などの減によるものである。また、歳出決算額は、237億3241万4912円で令和2年度より12・3%の減額となった。

ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料価格の上昇や感染症による影響など、先行き不透明な経済情勢であることから、中長期的な事業計画に基づいた、将来にわたる健全な行財政運営が行われることを切望する。

令和3年度決算 市民のために、きちんとお金が使われたのか？

令和3年度決算の審査時間は延べ12時間、質疑数は130問強。市民の立場で決算審査を行いました。

※決算特別委員会で審査した内容の詳細は、2・3ページ参照

9月定例会
コッパギロンの
論点！

**令和3年度決算は
賛成多数で認定されました**

令和4年度 各会計補正予算一覧表（9月補正）

	会計区分	補正額	補正後の額
一	一般会計	11 億 4,554 万 6 千円	222 億 2,368 万 6 千円
特別会計	太陽光発電事業	1,251 万 6 千円	7,070 万円
	国民健康保険（事業勘定）	1 億 1,129 万 4 千円	58 億 6,948 万 4 千円
	国民健康保険（診療所勘定）	388 万 6 千円	1 億 1,513 万 6 千円
	後期高齢者医療	0 円	6 億 6,353 万円
	介護保険（保険事業勘定）	6,567 万 3 千円	46 億 1,874 万 3 千円
	戸別浄化槽事業	0 円	489 万 6 千円
	農業集落排水事業	0 円	7,127 万 9 千円
	富弘美術館事業	0 円	1 億 5,302 万 4 千円
	競艇事業	1,908 万 4 千円	1,662 億 3,927 万 2 千円

※補正額「0円」は歳出予算の組み替えを表します。